

# 市政は住民の手で

地方自治法施行二十周年

## 「一日市長」を実施

民生的的地方行政を規定した地方自治法がしかれたのは二十三年十一月のこと、新しい機構のもと第一歩をふみ出してことしばらうと三十年にあたります。

この地方自治法の施行とともに村議会で選任していた市・町・村長はもとより、国が任命していた県知事なども地方住民の直接選挙によって公選されることになり、始めて住民が自治体の首長を選らぶことができましたが、むかしは國が任命したり、議会が選らぶなど、住民の意志を無視した縦割りの行政が県や、市町村で行なわれていました。ところで、首長公選となつてからは横割りの行政といわれ、これまで國が直接行なつてきた仕事が大幅に県や市町村へ移譲されるなど、地方自治体の仕事がしたいに増えてきました。

地方自治法が生れて二十年、その間に市町村の合併や機構の改革が行なわれるなど、国では地方自

市政について十分学習できる日が、地方自治法施行二十周年記念行事の一環として「一日市長」という形で訪れました。発足以来の足どりと現問題点をくわしく知り得ることを期待し、一日市長を引き受けました。

一日にして感じたことは、

執行部と各所属長らの説明

で、屎尿処理や、じんかい焼却

をあげないが、市役所の所

在さえ分かりぬくので、必ず

掲げてほしい。

▽ 市内各地の悪路には驚いた。

▽ 道路行政に主力を注ぎ、

早期に抜本対策を望みたい。

▽ 大きな財源難にあえいでい

る現在、道路の改修、屎尿処

理やじんかい焼却場などを数多

くの問題をかかえているが

総合的になることなく、重要

問題から一つ一つ着実に解決してほしい。

▽ 市役所は幾種にも分かれていますが、市においては

このほど市連合青年団長、水田貴

士君による「一日市長」の権しを

しました。

▽ 一日市長は、朝九時の登

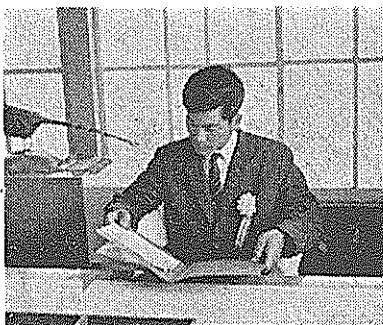
府から、四時退庁まで、屎尿処理

や廁舎建設など重要な課題をかか

えた市政の現をつぶさにみていた

だくとともに、改善を要する卒直

な意見をいただきました。



「一日市長」となって

## 市民の市政を一 水田貴士

行なっていますが、市においてはこのほど市連合青年団長、水田貴士君による「一日市長」の権しをしてほし。

▽ 市役所は幾種にも分かれてい

て、財政難にあえいでいるとい

つた市政の現状と重機構の細部

にわたる説明で、各課の直面

している問題点を十分知ることが

できました。

▽ 「青年会館設立について」の

市連合青年団からの陳情を助

けでやめることなく、毎年一回

婦人、青年などを対象に統けて

いただきたい。こんな市民金体

が市政に关心をもち、市政が市

民に浸透するよう関係者の尽力

を願うとともに、市の明日をさ

きえる青年と、市長や職員との

つながりを深め、市の将来をま

かせられる若い人づくりのため

より一層の努力を期待します。

▽ また旧簡易中や北陵中

の所在をはつきりし、また、

受け専門の職員を置き、そ

の所在をはつきりし、また、

各課の標示なども一目ではつ

きりわかりやすいようにすべ

きた。

▽ 青少年の教育にはもっと力

を入れるべきだ。市民体育館

の早期建設の要望を、大漁小の

新築工事現場では、着実に進ん

でいるという工事の進捗状況を

後継者の育成や非行青少年対

策はかけ声のみとしか受けと

れない点が多い。青年から陳

情のあった「青年会館」は早急

に建設し、明日を背負う青年

の健全育成に努力すること。

▽ 小、中学生に交通ルールの

徹底が必要だ。特に小学生の

発達、下校時の行動は市民全体

が気を付けるべきだ。ふざけ

ながら、道いっぽいに通つて

いるのを各所で見受けたが、

学校でもより一層の指導を望

みたい。